



学校だより

日野南小学校ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hinominami/>

令和3年9月1日

9月号

横浜市立日野南小学校

未来を自分でつくる日野南っ子

校長 土門 くるみ

学校のひまわりの花が、大空に向かい、大きく花開いています。夏休みが明け、学校に子どもたちの元気な姿がもどってまいりました。今年の夏休みは、コロナ禍の中、「まん延防止等重点措置」の延長や「緊急事態宣言」の発令のため、外出を控えて、ご自宅で過ごされた方が多かったのではないのでしょうか。



そのような中、東京オリンピックやパラリンピックをテレビでご覧になった皆様も多かったことでしょう。開催の賛否がある中で行われた大会は、私たちにたくさんのことを気付かせてくれたように思います。国籍や人種を超えて競い合い認め合うスポーツのすばらしさ。史上最多の58個のメダルを獲得したオリンピック日本選手の活躍。開催と携わる方たちへ感謝する選手たち。演技が成功すれば拍手を送り、失敗すれば悔しがるスケートボードの選手たち。国境も年の差もなく、あるのはお互いへのリスペクト。勝ち負けよりも「楽しんで自分らしさを表現する」新しいスポーツの世界。

このように、世界中が新たな課題に悩まされている中でも、国籍や人種を超えて、人々がお互いを認め合い尊重し合って、明るい未来を創っていけることの可能性を感じました。

子どもたちが大人になる頃には、社会や生活が大きく変わっていくことが予想されています。そのため、本校では、これからの子どもたちには、多様な人々とかかわり合いよりよい社会を創る力が必要だと考え、学校教育目標を「大空の心を持ち、未来を自分でつくる日野南っ子」としました。「未来を自分でつくる力」とは、「自分で考え行動し解決する力」、「人とかかわり協働する力」、「夢や目標を持ち、よりよい社会をつくる力」、「体力づくりを通して、たくましく生きる力」としました。日野南小学校の子どもたちは、人とかかわらせていただきながら、多くのことを学び、成長させていただいております。今年度も、日野南連合自治会の皆様から、一年生全員に入学のお祝いをいただきました。地域の皆様に大切にいただき、子どもたちは幸せです。これからも、さらに「未来を自分でつくる力」が大きく育つように教育活動を推進してまいります。このような状況を乗り越えた後、子どもたちに明るい未来が待っていることを期待しています。

緊急事態宣言が9月12日まで延長され、感染拡大防止のために、8月の三日間は臨時休業となり、9月1日から13日まではクラスを半分にした分散登校が続きます。本校では、引き続き、感染防止対策に努めてまいります。これからも、地域の皆様や保護者の皆様にも支えていただきながら、子どもたちが大空に向かって、「大空の心」や「未来を自分でつくる力」を育成していけますよう、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。